

新潟大学 特任専門職員（技術系）の公募要領

先端研究基盤刷新事業（EPOCH）における研究基盤の高度化・共用設備運営を担う専門人材

新潟大学では、先端研究基盤刷新事業（EPOCH）を通じて、研究設備、技術人材及び研究データを一体的に活用し、研究者の多様な課題を支える研究基盤の高度化を進めています（※）。

本公募では、EPOCH 事業における共用研究設備の運営、利用者への技術支援、研究設備の利用促進、研究基盤の高度化及び学内外との連携等を担う特任専門職員を募集します。

本職は、特定の装置の操作や維持管理だけを担当するものではありません。研究者や技術職員等と連携し、研究上の課題を把握した上で、適切な設備・技術への橋渡し、機器分析支援、共用研究設備の運営改善及び新たな研究支援の仕組みづくりに取り組む専門職です。大学、研究機関、企業等で培った経験を生かし、新潟大学の研究基盤をともに構築する意欲のある方を歓迎します。

（※）新潟大学ホームページ（文部科学省「先端研究基盤刷新事業（EPOCH）」に採択）

<https://www.niigata-u.ac.jp/news/2026/1201717/>

1. 職種・募集人員

特任専門職員（技術系・フルタイム） 2名

- （1）旭町キャンパスを主たる勤務地とする者 1名
- （2）五十嵐キャンパスを主たる勤務地とする者 1名

応募時に希望する主たる勤務地を示してください。両方の勤務地を希望することも可能です。

2. 所属

新潟大学研究統括機構 共用設備基盤センター

採用後は、旭町キャンパス又は五十嵐キャンパスを主たる拠点として業務を行います。ただし、担当業務に応じて、両キャンパス又は学内の他の施設等で業務を行う場合があります。

3. 職務内容

先端研究基盤刷新事業（EPOCH）における共用研究設備の運営、研究基盤の高度化等に関する次の業務を担当します。

（1）共用研究設備の運用及び利用者支援

- ・ 共用研究設備の運用、日常点検、保守及び性能管理
- ・ 利用者に対する装置操作、試料調製及び安全利用に関する技術支援
- ・ 学内外の研究者からの技術相談への対応
- ・ 依頼分析、測定支援及び分析データの提供
- ・ 研究目的に応じた測定方法、試料前処理及び分析条件の検討

（2）研究基盤の高度化

- ・ 共用研究設備の利用促進及び運用改善
- ・ 研究者の課題・ニーズの把握と、適切な研究設備・技術への橋渡し
- ・ 複数の研究設備や技術を組み合わせた研究支援方法の検討

- ・新たな研究支援メニュー及び設備利用の仕組みの企画・実施
- ・EPOCH 事業の進捗管理、成果の把握並びに報告資料等の作成支援

(3) 研究基盤を支える人材・組織との連携

- ・研究者、技術職員、事務職員及び関係部局との連携・調整
- ・装置講習会、技術セミナー及び人材育成プログラム等の企画・実施
- ・学内の研究設備及び技術人材に関する情報の収集・整理
- ・他大学、研究機関、企業等との研究基盤連携に関する業務

(4) 研究設備・研究データの活用

- ・共用設備利用システム等を活用した設備情報及び利用情報の管理
- ・測定データ、分析条件及び関連情報の適切な記録・管理
- ・研究設備及び研究データの活用に関する業務改善

(5) その他

- ・その他、上記各業務に関連し、EPOCH 事業の推進に必要な業務

採用後は、本人の経験、専門性及び主たる勤務地における研究支援ニーズを踏まえて担当業務を決定します。すべての業務について採用時点での経験を求めるものではなく、必要な知識及び技術を習得しながら取り組んでいただきます。

4. 主たる勤務地ごとの業務

(1) 旭町キャンパス

旭町キャンパスに設置された共用研究設備を活用し、医歯学・生命科学系を含む研究分野に対する技術支援、機器分析、設備運営及び利用促進等を担当します。研究者、技術職員及び関係部局との連携を通じ、旭町キャンパスにおける研究支援体制の高度化及び全学的な研究基盤との連携に取り組みます。

(2) 五十嵐キャンパス

五十嵐キャンパスに設置された共用研究設備を活用し、自然科学系を中心とする研究分野に対する技術支援、機器分析、設備運営及び利用促進等を担当します。研究者、技術職員及び関係部局との連携を通じ、五十嵐キャンパスにおける研究支援体制の高度化及び全学的な研究基盤との連携に取り組みます。

主たる勤務地は担当業務の拠点を示すものであり、業務を各キャンパス内に限定するものではありません。EPOCH 事業の推進に必要な場合は、両キャンパスが連携して業務を行います。

5. 応募資格

次の要件を満たす者

- (1) 理工系、生命科学系、農学系、医歯学系その他の自然科学系分野の大学を卒業した者、又はこれと同等以上の知識若しくは実務経験を有する者
- (2) 研究設備、機器分析、研究支援又は研究基盤の整備・運営に関心を有する者
- (3) 新しい知識及び技術を主体的に習得する意欲を有する者
- (4) 研究者、学生、技術職員、事務職員等の異なる立場の関係者と連携して業務を遂行できる者
- (5) 文書作成、表計算、プレゼンテーション等に関する基本的なパソコン操作ができる者

6. 歓迎する経験・能力

次のいずれかの経験又は能力を有する者を歓迎します。ただし、すべてを満たす必要はありません。

- ・ 大学、研究機関又は企業等における研究若しくは技術開発の経験
- ・ 共用研究設備、コアファシリティ又は研究支援施設における業務経験
- ・ 分析装置、計測装置、顕微鏡、質量分析装置、分光分析装置、クロマトグラフ等の使用経験
- ・ 試料前処理、測定条件の検討、データ処理又はデータ解析の経験
- ・ 研究者、技術者又は学生に対する技術相談若しくは技術指導の経験
- ・ 研究設備の保守、トラブル対応又はメーカーとの調整経験
- ・ プロジェクトの企画、運営、進捗管理又は関係者間の調整経験
- ・ 研究設備の利用促進、広報、講習会又はセミナー等の企画・実施経験
- ・ 研究データ、実験条件、設備情報又は利用情報等の管理経験
- ・ 他大学、研究機関又は企業等との連携業務の経験
- ・ 修士号又は博士号

7. 求める人物像

- ・ 研究目的や課題を理解し、適切な技術支援を提案できる方
- ・ 自身の専門分野に限定せず、新しい装置、分析技術及び研究分野について学ぶ意欲のある方
- ・ 装置の運用、技術支援及び研究基盤の改善を一体的に考えられる方
- ・ 研究者、技術職員、事務職員等の意見を把握し、関係者間の調整を行える方
- ・ 既存業務を着実に遂行するとともに、新たな研究支援の仕組みづくりに取り組める方
- ・ EPOCH 事業を通じて、新潟大学の研究基盤の発展に主体的に貢献する意欲のある方

8. 雇用条件等

主たる勤務地	旭町キャンパス：新潟市中央区旭町通一番町 757 番地 五十嵐キャンパス：新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地
給与	年俸制 360 万円～（職歴、職務経験及び業績等により決定）
手当	国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程により支給
任期	年度ごとの契約とし、勤務成績、業務の継続状況等を踏まえて契約を更新する場合があります。更新する場合の雇用期間は、令和 11 年 3 月 31 日までとします。 ※なお、令和 11 年 4 月以降についても、本学の研究基盤強化に関する業務の継続状況、予算の確保状況及び本人の勤務成績等を踏まえ、最長 5 年を超えない範囲で雇用を継続する場合があります。
勤務時間	8 時 30 分から 17 時 15 分まで（休憩 12 時から 13 時まで。1 日 7 時間 45 分）
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始の休日等
社会保険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険及び労災保険に加入
採用予定日	令和 9 年 1 月 1 日以降のできるだけ早い時期。具体的な採用日は応募者と協議の上で決定します。

9. 応募書類

次の書類を提出してください。いずれも A4 判、様式任意とします。

- (1) 履歴書（写真を貼付し、「本人希望記入欄」等に希望する主たる勤務地を「旭町」「五十嵐」「いずれも可」のいずれかで記載してください。）
- (2) 職務経歴書（2枚以内。研究、技術開発、機器分析、研究支援、設備運営、プロジェクト推進等に関する経験を記載してください。）
- (3) これまでの経験を EPOCH 事業及び新潟大学の研究基盤の高度化にどのように生かしたいか（A4判1枚以内）

上記（1）から（3）までをそれぞれ PDF ファイルとし、電子メールに添付して「13. 提出書類の送付先」へ送付してください。メールの件名は「EPOCH 特任専門職員応募」としてください。（応募後、平日において、翌日までに受理通知が届かない場合は、お問い合わせください。）

なお、別途郵送による提出は不要です。また、応募された書類は、選考及び採用の目的以外に使用しません。

（注）応募に関する秘密は遵守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。

10. 応募締切

令和 8 年 11 月 6 日（金）午後 5 時必着

適任者の採用が決定しない場合は、募集期間を延長することがあります。

11. 選考方法

書類選考の上、書類選考通過者に対して面接を実施します。面接日時等は対象者に個別に連絡します。遠方在住者については、オンライン面接に対応する場合があります。対面で面接を実施する場合、面接に係る旅費等は応募者の負担とします。

12. 問合せ先 ※問い合わせは、原則として電子メールでお願いします。

就業規則や事務手続きについては、下記にお問合せください。

・新潟大学研究企画推進部研究推進課 玉木

E-mail : kenkyushien@adm.niigata-u.ac.jp TEL : 025-262-7139

業務内容については、下記にお問い合わせください。（主たる勤務地又は業務内容に関する事前の問い合わせを歓迎します。）

・新潟大学研究統括機構共用設備基盤センター 古川

E-mail : kou-f@chem.sc.niigata-u.ac.jp

13. 提出書類の送付先

新潟大学研究企画推進部研究推進課 玉木

E-mail : kenkyushien@adm.niigata-u.ac.jp